

第5回 マチネ ドウ バレエ

第1部 ザ・コンサート 第2部 春うらら

ユニヴァーサルABCバレエ、クール・ド・ラ・ダンスクラシック、プチバレリーナ教室が
楽しくて美しい、幸せいっぱいの舞台をお届けします

第1部はピアニストのマクラクラン美夏が奏でるショパンの調べによって展開するコメディタッチのバレエ。
第2部はチャイコフスキーの「くるみ割り人形」の美しい旋律によって展開していく、寄宿制のバレエ学校で、この春卒業する学生を家族や生徒たちが心をこめて見送ってあげるというお話。特別に京都バレエ団より首席ダンサーの藤川雅子と鷺尾佳凛を招いて、昨年未京都バレエ団が大成功を納めた国立パリ・オペラ座メートル・ド・バレエ、ファブリス・ブルジョワ振付の「くるみ割り人形」のパド・ドウもしっかり御覧いただける豪華な作品になっています。桜満開の春うららかな昼下がり、皆様を夢の世界に誘います。

ゲストダンサー 藤川雅子 Masako FUJIKAWA



幼少よりバレエを始める。有馬えり子、薄井憲二、工藤大貳、Michael Denard、Simona Noja、Eric Camillo らに師事
1997年 日仏芸術舞踊センターの短期留学生に選ばれ留学する
1998年 埼玉全国舞踊コンクール激励賞受賞
2000年 板橋区洋舞コンクール最優秀グランプリ受賞
2000年～2002年 日仏舞踊芸術センターに留学
2001年 パリ国際コンクールセミファイナリスト フランス・カン国際コンクール2位受賞
2002年 フランス・カルポー賞 国際コンクール1位受賞
2004年 有馬龍子記念一般社団法人京都バレエ団入団
2006年 平成18年度文化庁新進芸術家海外留学制度研修員としてハンガリー、ドイツ、ウィーンにて研修
2007年 Anton Bruckner Privat universitatに入学
2019年 京都洋舞協議会60周年記念公演にて文化庁芸術祭優秀賞を受賞した石井潤「カルミナ・ブラーナ」の「運命」を踊り高評価を得る
2021年 京都バレエ団公演「白鳥の湖」のオデット&オディール役を踊り高評価を得る
2023年 京都市芸術文化協会新人賞受賞 京都バレエ団ファブリス・ブルジョワ版「くるみ割り人形」主役を務め大成功を納める

ゲストダンサー 鷺尾佳凛 Karin WASHIO



幼少より有馬バレエでバレエを始める。有馬えり子、高橋弘典、エリック・カミーヨらに師事
2012年 ジャパングランプリにてリスボン国コンセルパトワール年間スカラシップを受賞
2013年 リスボン国立コンセルパトワールに留学
2014年 ベルリン国際コンクールTanzolympにて銀賞受賞。同年ジョージア国立バレエ団に入団
ニーナ・アナニアシヴィリ、アナトリ・クチュエルクラに師事
入団後はソリストとして多くのバレエ作品で主役、ソリストを務めた他コンテンポラリー作品も多く踊る
2020年 ジョージアバレエ団を退団。京都バレエ団に拠点を移し、プリンシパルとして多くのバレエ作品で主演を務める

ピアニスト マクラクラン美夏 Mika McLOUGHLIN



京都市立堀川高校音楽科分校 作曲専攻(現京都市立音楽高校)を経て、同志社女子大学学芸学部音楽学科作曲専攻卒業、同大学奨励会特別専修生修了
作曲を故 原嘉壽子氏、故 野田暉行氏に師事。在学中より現在まで京都バレエ専門学校にてレッスンピアニストを勤める
2022年より大阪芸術大学舞台芸術舞踊コース非常勤講師、バレエ音楽研究講義、レッスンピアニストを勤める
関西を中心に他のバレエ学校でゲストピアニストとしても勤務
京都PBKバレエコンクール、YAGP日本予選、はつかいち国際バレエコンクールなどのワークショップのレッスンピアニストを担当
日本女性作曲家連盟、日本アイルランド協会会員
バレエや歌曲、器楽の伴奏を勤める傍ら合唱曲、室内楽曲、オーケストラ曲の作曲、編曲を手がける

プレイガイド・お問い合わせ: ルネッサながと(長門市仙崎10818番地1 ☎0837-26-6001)
コルトーホール(下関市豊浦町川棚5180 ☎083-774-3855)